

第4回湖南市総合計画審議会

議事要約

日時：令和7年10月24日（金）

午後1時30分～

場所：湖南市役所3階大会議室

1. 開会

2. 挨拶

●司会

ただいまより第4回湖南市総合計画審議会を開会する。

それでは開会にあたり会長よりご挨拶申し上げる。

●会長

2年間にわたり審議を行ってきた。アンケートやワークショップ、パブリックコメントを通してご意見いただいた計画を市長に答申する仕上げの段階まで進めることができた。はじめに、皆様のご尽力、ご協力に対して御礼を申し上げる。

今日はオブザーバー（傍聴）の方が2名おられる。オブザーバーの出席については、原則、審議会に諮ることとしている。今日の審議では、個人情報が出てくることはないため、オブザーバーの参加を許可したいと思っているが異議はないか。

異議なし

●会長

オブザーバーの皆様、よろしくお願い申し上げる。

最終的な取りまとめをする際に、原稿などについて最終確認や議論をし、来週市長に答申する約束をしているが、その中で私が申し上げたいことの1つを皆様と確認していきたいと思う。

どの自治体においても、人口減少・少子高齢化により、財政が厳しくなってきていることを枕元のように謳われている状況である。しかし、よく比較してみると、日本全体で高齢化は進行しているものの、現在の人口はバブルの真っ盛りの時と同じ数となっている。地域によっては人口が激減しているところもあるが、全体的にみてそういう状況にある訳ではない。

湖南市のことを見ると、人口を維持あるいは増加している時期があり、他の自治体と比較しても、きちんと成果が上げられていると感じている。また、産業の活性化や企業誘致などの成果もしっかりと出ていると思っている。様々な地域で審議会を開催すると、坂

を下っていくかのようなトーンで「なんとか踏みとどまろう」というネガティブな発言や雰囲気になりがちである。

来週の答申では、湖南市はこれまで十分頑張ってきたということを市長にお伝えし、次の世代にどのように受け継いでいくのかについては、この場で意見交換した内容を踏まえて、解決できる課題をしっかりと解決できるようにしていきましょうというお話をしたいと考えている。

「厳しい中で」という言い方から始まっていくのではなく、やはり努力が大事であることをお話させていただきたい。これまでの湖南市の努力に敬意を表するとともに、時代の流れの中で課題がたくさんあったことを認識して今日の審議を進めていきたいと思う。また、パブリックコメントに対する回答についてもしっかりと確認していく必要があるため、決してネガティブな視点ばかりではなく、ポジティブに捉えながら皆様にご確認いただきたいと思う。

本日もどうぞよろしくお願ひしたい。

●司会

ありがとうございました。本日は、4名の方が欠席となっている。

それでは本会議の議長については、湖南市総合計画審議会条例の第六条により、会長がなることになっており、これより先の進行については、会長にお願いしたい。

3. 第三次湖南市総合計画（案）について

1) パブリックコメントの結果について

●会長

それでは会議次第の「3.第三次湖南市総合計画（案）について」の「1) パブリックコメントの結果について」を審議したい。

事務局に説明をお願いしたい。

●事務局

・配布資料の確認等

1) パブリックコメントの結果について（資料1－2）

資料説明

（省略）

●会長

質問があればお願いしたい。また、計画書やパブコメ回答の文面で変更すべきところがあればご意見をいただきたい。資料1－2の回答案の項目中で、赤文字になっているところは、いただいたご意見を踏まえて前回ご提示した計画書本文から変更した点であり、それ以外の部分は、ホームページなどで市民の皆様に示す回答内容である。

まず、私から気になったのは、いただいたご意見で人財育成や社会教育、図書館の要望があった事である。これらの施設は教育委員会の所管であり、もっと担当課と綿密なやりとりをすべきところだと思うが、教育委員会の独立性を保証する観点から制度上難しいところがある。

社会教育が教育委員会に関わっていく議論は、一概に評価できなかったり、賛否両論があるため、取り扱うことが難しい。そういった背景があることを念頭において、事務局が考慮して回答していることを私の方から申し上げておきたい。必ずしも全てを計画に反映できるわけではないことをご理解いただきたいが、市民の皆さんから頂いたご意見の中には、とても詳しく調べて書いてもらっているので、可能な限りお答えしたいと思う。

どの部分でも構わないので、気になるところなど、いかがでしょうか。

● A 委員

移動スーパーに関する質問で、「移動スーパーの構想（国、トヨタ主導）が社協から説明があり、この6月からトライアルと聞いていましたが、まだ連絡がありません」とあるが、この内容についての回答がないように思う。質問者は自分たちで民間事業者を導入してやっていると書いているが、回答案をみると「民間事業者からのお申し出に関する情報提供などを行ってまいりたいと思います。」と記載している。先ほどのトライアル事業をどのようにやっていくのか、その方針について説明した方が良いと考えている。

● 事務局

おっしゃっているとおり、十分に回答ができていない部分もあるのだが、10月の地域代表者会議において、社会福祉協議会から市内3箇所でトライアル事業をすることをご報告いただいた。その内容について、回答案には記載していないが、地域まちづくり協議会の皆様には伝わっている状況である。

● 会長

その内容をそのまま書いていただいた方が良いのではないかと思うが、いかがか。

● 事務局

ご指摘の通りだと思う。修正して公表を行う。

● 会長

よろしくお願ひしたい。他に意見はないか。

● B 委員

3番と14番で外国人市民の事について取りあげられており、3番はこの内容で良いと思う。ただ、14番で外国人市民が増えていることで治安が悪化することを懸念している内容を質問されており、この回答案の内容に問題はないと思うが、一般論的であるため、質問の内容に答えられないのではないか。全国的に外国人市民とのトラブルや犯罪は確かにあると思うが、湖南市内でそれがどれくらい起きているのか、具体的な件数を教えていただきたい。また、外国人市民が湖南市に何人住んでいて、どれくらいの割合を占めているのかを市民に分かってもらっているのか。具体的な数字をしっかりと挙げて説明した方が良いのではないか。

●会長

みんなで一緒にやっていこうという共生型の発想で施策を推進しているところであるが、やはりそれぞれの立場から色んな意見が出てくるところだと思う。

犯罪について申し上げると、外国人が関与している件数は増えていると聞いている。質問者は特定の事件や他の国籍の人に対するイメージなどがあって、不安に思っているのだと認識している。しかし、どういう書き方ができるかについては難しい部分がある。

3番では、税金に関する内容を質問されており、入国して納税している人は良いが、納めていない人に税金が使われるのではなくとのご指摘である。不確かな情報に基づいて税金が使われているのではないか、犯罪の可能性が高まって住みづらくなってしまうのではないかなど、今の日本人ファーストの弱い部分であり、人権を尊重し合って共生していきましょうと言い切れないもどかしさがある。この回答に対して、1つ1つの対応に対する税金の使い方をどのように説明したら良いのか、どのように対応すべきかが非常に悩ましいところである。先ほどご指摘いただいたように、この部分だけ行数を増やして回答することも難しいと考えられる。

委員の皆様からもご意見があればお伺いしたい。まずは、事務局からお願ひしたいと思う。

●事務局

ありがとうございます。14番目への回答については、全国的なことについて書かれており、湖南市で実際に起きていることが書かれている訳ではないと捉えている。また、外国人市民がいるから湖南市の治安が悪化しているという話は聞いていない。ただし、ゴミ出しのマナーに関するトラブルがあることは聞いており、地域の中で話し合ったり、ルールを周知するなど対応に努めているところである。

湖南市の外国人市民の割合や市内の工業団地で働いている方が多いことを踏まえて、多文化共生で取り組んでいることを書いていきたいと考えている。

●会長

1つ気になったのは、ゴミ出しはルールの話であり、具体的に書くのであれば、”ルールの徹底”などで記載していただきたい。トラブルという言葉を使うと、誰かが言い争ったり、問題が起きているという意味になるため、ここでは適切な表現ではないと考えている。

ゴミ出しについては、外国人市民に限った話ではなく、日本人で移住してきた人も最初は今まで住んでいた地域と湖南市で分別ルールが違うため、分からなくて間違えることもある。トラブルという言葉は使用せずにルールの徹底や周知に努めていく内容で記載していただきたい。

●B委員

曖昧な情報は発信せず、正しい情報を適切な形で発信した上でルールの徹底に取り組んでいただきたいと思う。最初は間違えてしまうこともあるかもしれないが、外国人市民の中でも新しく移住してきた人に対して、翻訳や説明などを行いながら対応していくことも可能である。

●会長

これに対して、書き足すべきか否か、いかがでしょうか。このレベルでの記載にとどめておくべきでしょうか。ご指摘いただいた内容を踏まえると、十分に回答いただいているよう

思う。ここでしっかりと対応しないと、恐らく今後もこういった意見が増えていくことが想定されるため、事実に基づいて対策を始める必要がある。

●事務局

3番の回答については、このまま記載させていただきたいと思う。

14番は、湖南市の総人口に対する外国人市民の割合、ゴミ出しについては地域ぐるみで取り組んでいる状況と解決可能な問題であることを追記したいと考えている。

●会長

よろしいでしょうか。具体的に外国人市民の方が関与されている犯罪の件数を書いてもあり気持ちが良いものではなく、慎重に取り扱うべきだと思う。ここで大切なことは、湖南市には外国人市民の方が多く居住されており、工場等で働いて税金をしっかりと納めてもらっていることからも湖南市が支えられている部分は大きく、市民の一人として責務を果たしていることである。それを踏まえた書き方で対応をお願いしたいと思う。他の皆様はいかがでしょうか。

●C委員

先生がおっしゃるとおり、納税されて行政サービスを受けられている方が当然多いと思うので、ポジティブな方向性で回答をお願いしたい。

ゴミ出しの件については、13番の自治会に関する内容に関連すると思うが、その後のサポートの仕方が大切であり、外国人市民との軋轢が生まれるような内容の総合計画にしてはいけないと思う。

14番は世間一般的な観点から質問されており、湖南市の状況が見いだせない形になっているため、湖南市についてのポジティブな内容で回答していただきたいと思っている。日本の法律を遵守して生活されている方に負担がかかるようなことがあってはならないが、守れていない部分があるのであれば行政として対応しないといけないため、しっかりと考慮した上で回答をお願いしたい。

●会長

ありがとうございます。その他、いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。念のため、赤字の部分についてご確認いただきたいと思うので、私の方から説明させていただきたいと思う。

(説明省略)

●会長

以上が修正点になるが、この内容でよろしいか。

(承認)

ありがとうございます。それでは、私と事務局の方で皆様の意見を反映させる形でパブリックコメントの回答と計画書を修正させていただきたいと思う。

2) 審議会答申について

●会長

それでは、「審議会の答申について」の説明をお願いする。

●事務局

2) 審議会の答申について (資料 1-3) (資料 1-4)

資料説明

(省略)

●会長

今回の答申について、事務局からご説明いただいた。これまで湖南市はこれまでどうだったのかという評価やこれからどうしていくのかという点をポジティブな観点から記載させていただいた次第である。策定経緯については、事実を記載しているだけであるため、特に修正点はないと思う。

この後、第三次湖南市総合計画の承認を出席者全員からいただくことになるが、その最後のご議論をいただきたいと思う。何か気になる点があれば、修正していきたいと思う。

特ないでしようか。それでは、第三次湖南市総合計画の承認の手続きに移りたいと思う。
賛同される方は挙手をお願いしたいが、いかがでしょうか。

(全員挙手)

ありがとうございます。それでは承認されたということで進めていきたいと思う。読みごたえがあり、実施しがいのある計画を策定できたのではないかと思う。

次第の4番目のその他について、お願ひしたい。

4. その他

●事務局

4回にわたり審議会にてご議論いただき感謝申し上げる。今後の予定であるが、12月の定期市議会に上程し、承認された後、印刷・製本し、委員の皆様にも配布したいと思う。10月30日には審議会の答申を実施する。審議会での議論は今日で終了となるが、これからの中の将来像である「ずっとここに暮らしたい！みんなで創ろう笑顔つなぐ・つながる湖南」について、皆様と取り組んで参りたいと思うので、よろしくお願ひ申し上げる。

●会長

ありがとうございます。委員の皆様から何かござりますか。

●C委員

前回も指摘させていただいたが、審議会の資料について、出来上がった資料の文量がかなり多く、回を重ねるごとに前回のものと比較しながら、自分達の意見や概要を確認・把握していきたいと思っているので、もう少し早めに送付していただけるとありがたい。

●会長

資料等の配布については、対応が遅れたことをお詫び申し上げる。

運営面で良かった点や改善点があれば、今日この場でご発言いただかメール等でお願いしたいと思う。

会長としては、ワークショップを開催したのはチャレンジングで良かったと思う。回数を重ねることは冒険的なことだったと思うが、回を重ねるごとに議論の内容が深まっていった。ただ、ワークショップと審議会の関係については、残された課題であると感じている。委員の皆様がこの場で集中的に審議をしていくことと市民の皆様が普段考えているアイデアなど意見交換をすることの両立、そのキャッチボールについて、何年後かに開催される時にはできると良いと思う。

他にご発言がなければ、今日の議題を終了したいと思う。

5. 閉会

●副会長

本日はありがとうございました。令和6年度以降、長きにわたって湖南市の根幹にあたる第三次湖南市総合計画のご審議をいただきありがとうございました。10月30日には、市長への答申を実施させていただく。皆様には今後も引き続きご尽力賜りますようお願い申し上げる。

●事務局

副会長、ありがとうございました。これをもって、第4回湖南市総合計画審議会を閉会させていただきます。今ほど、副会長様からお話をいただいたように、2年間にわたり、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

また、事務局より至らなかつた点があつたことをお詫び申し上げる。市として、皆様の想いをしっかりと受け止め、施策の実行に努めていきたいと考えている。お集まりの皆様には、今後とも行政運営にご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

本日は誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

以上